



第43回

河上徹太郎記念ヨット競技大会

故河上徹太郎先生は岩国のご出身で、文人として、また文学評論家、音楽評論家として多方面で活躍され、芸術文化の発展と後進の育成に尽くされた功績は、高く評価され文化功労者にも選ばれた方であり、昭和55年9月22日、78歳をもって永眠されました。

河上先生は、故郷の芸防の海をこよなく愛され、その著書の中にも「正面の阿多田島は小丘陵型で色はエメラルド・グリーン、その後の黒神島は断崖絶壁でコバルト・ブルー、その左の能美島は傾斜した平野に牧歌調、その手前の宮島は、本土とも島とも全く違った深山幽谷でウルトラ・マリンといった調子である。私の12フィートのヨットは、巨艦の樯が水平線に見えると、もう間に合わない。横波をくらって顛覆しないように、警戒体制に入るのである。」(河上徹太郎行状記)と書かれています。

先生は、「下駄ヨット」なる和船改造型を始め、スナイプ、フィン「徹号」、そしてクルーザー「安芸」を操るヨットマンでした。

本大会は、先生のこよなく愛された芸防の海で、故河上徹太郎先生を偲び開催するヨットレースで、今回で43回目を迎えます。

第43回河上徹太郎記念ヨット競技大会実施要綱

主催 日本セーリング連盟外洋西内海

大会運営 日本セーリング連盟外洋西内海宮島フリート

協賛 一般財団法人 日本モーターボート競走会宮島支部

株式会社 広島自動車機器

株式会社 広島港湾管理センター

MARINA MARIO EPRESSO

日程 令和6年9月1日(日)

(1) 競技 09:30~14:00 阿多田島長浦鼻沖~宮島聖崎沖

(2) 親睦会 17:00~19:00 (受付開始:16:30)

広島市西区観音新町4-2874-86 (広島観音マリナー内)

MARINA MARIO EPRESSO

競技

1 規則

国際セーリング競技規則(RRS)2021~2024, ORCレーティング規則, IRCレーティング規則, 本大会実施要綱及び帆走指示書による。

2 コース

阿多田島長浦鼻沖~宮島聖崎沖 約9海里

3 クラス

3-1 クラス分類

(1) オープン(クルージング)クラス

(2) ORCCクラス

(3) IRCクラス

3-2 クラスの成立

各クラスは、3艇以上の参加をもって成立する。

3-3 ダブルエントリー

ORCCクラス及びIRCクラスについては、ダブルエントリーすることができる。

4 参加資格

(1) 法令及び各クラスルールを満たす整備がなされた艇で、レース委員会が認めたもの。

(2) 著しく帆走性能の劣る艇、安全性に疑問のある艇は、出場を制限する場合がある。

(3) 全長6m以上のクルーザーヨットで、艇に適合する海技免許所持者が乗り組み、かつ、船舶検査に合格している艇であること。

(4) レース委員会が決定するレーティングを承諾する艇であること。

(5) ORCCクラスに参加する艇は、本年度有効なORCレーティング証書を所有していること。

(6) IRCクラスに参加する艇は、本年度有効なIRCレーティング証書を所有していること。

5 搭載品

(1) ライフ・ジャケット

全ての参加者は、競技中、回航中を問わず、必ずライフ・ジャケットを着用しなければならない。

(2) アンカー

艇に有効なアンカー及びアンカーロープ（又はアンカーチェーン）を搭載すること。

(3) 通信機器

通信手段として携帯電話又はVHF無線機を搭載すること。

6 スタート

令和6年 9月 1日（日）09：30 全艇同時スタートする。

7 順位決定

(1) 順位は、係数×所要時間で算出した修正時間の少ないものを上位とする。

(2) オープンクラスの順位は、レース委員会が定めたレーティングを用いて算出する。

(3) ORCCクラスの順位は、ORCクラブOFFSHORE Time-on-Timeにより算出する。

(4) IRCクラスの順位は、TCCTime-on-Timeにより算出する。

(5) 修正時間がタイの場合は、着順によってタイを解く。

8 賞

各クラスの第1位から第3位までの艇に賞が与えられる。

9 参加申込

(1) 参加料	1クラスのみエントリーする場合	8,500円
	ORCCクラスとIRCクラスにダブルエントリーする場合	10,500円
懇親会参加料	JSAF 会員	5,000円
	その他	6,000円

本年度有効な JSAF 会員証の提出がない場合は「その他」となります。

なお、荒天、コロナウイルス感染症等を理由にレースが中止となった場合、参加料は返却しないものとする。

(2) 振込口座	広島銀行 廿日市支店（店番034）
	普通口座 口座番号1117446

がいようにしないかい みやしま にし あきら
外洋西内海 宮島フリート 西 啓

※ 氏名欄に艇名を明記のこと。【例】プレアデス ニシ アキラ

- (3) 提出書類
- ① 参加申込書
 - ② 参加料の振込証書（振込領収書）のコピー
 - ③ 本年度有効な JSAF 会員証のコピー（懇親会に参加される方のみ）
 - ④ 本年度有効なORCレーティング証書のコピー（ORCCクラスのみ）
 - ⑤ 本年度有効なIRCレーティング証書のコピー（IRCクラスのみ）

- (4) 提出先 〒739-0437 廿日市市大野中央3丁目2番15号
公益財団法人
日本セーリング連盟 外洋西内海 宮島フリート事務局
FAXによる場合：0829-54-2859
E-mailによる場合：kabocha-tanuki@da2.so-net.ne.jp
- (5) 申込期限 令和6年8月23日（金）午後5：00必着のこと。

10 安全責任

レース中、回航中を問わず、艇とその乗員全ての安全責任は各艇のオーナー及び艇長にあり、主催・大会運営・協力・協賛の各団体は、このレースに係わる人的及び物的損害に対して、一切の責任を負わない。

11 懇親会（河上先生を偲ぶ会）

- (1) 懇親会は、レース終了後17時からMARINA MARIO EPRESSO（広島観音マリーナ内）において開催する。
- (2) 親睦会に参加を希望する場合は、参加申込時に出席者数を明記のうえ、懇親会参加料を添えて申し込むこと。
- (3) 懇親会の参加に際して、観音マリーナに係留を希望する場合は、参加申込時に係留する旨を明記すること。
なお、懇親会に参加する艇の係留費は、主催者側で負担することとする。

12 レースの取り消し

レース委員長が、天候などの理由でレースの取り消しを決定した場合には、レースを取り消し、その後レースは行わない。レースが取り消しとなった場合、参加料の払い戻しは行わない。

13 著作権

- (1) 本大会に関する著作権は、主催者が所有する。ただし、報道を目的とする映像と文章はこの限りでない。
- (2) 参加艇オーナー及びレース参加者は、自艇及び自身の映像や名称が放送、出版、広告媒体へ露出されることについて同意するものとする。又、これに対する対価を求めることはできない。

14 問合せ先

宮島フリート事務局

携 帯：090-6847-3020

第43回河上徹太郎記念ヨット競技大会帆走指示書

1 適用規則

本レースは、国際セーリング競技規則（RRS）2021～2024、ORCレーティング規則、IRCレーティング規則、本大会実施要綱及び帆走指示書により行う。

2 レース日程

令和6年9月1日（日）

09：30～14：00 阿多田島長浦鼻沖～宮島聖崎沖

3 出艇申告

出艇申告書及び緊急連絡先は令和6年8月23日（金）午後5時00分までに宮島フリート事務局まで FAX 又はメールにより提出すること。なお、出艇申告書提出後に乗員に変更がある場合はレース当日に変更後の出艇申告書を本部船に提出すること。

4 レースコース

4-1 コースは阿多田島長浦鼻沖をスタートし、宮島と絵ノ島の間を通過し、宮島聖崎沖に至る約9海里とする。（別添コース図のとおり。）

ただし、コース図に記載した各マークの位置は、おおよその位置を示してもので、気象条件等により設置位置が異なることがある。

4-2 宮島及び阿多田島周辺の養殖筏設置海面内は、危険かつ漁業被害などの迷惑をかける恐れがあるため、航行を禁止する。

5 スタート信号

5-1 予告信号は、スタート5分前に**A旗**を掲揚し、**音響1声**を発する。

5-2 準備信号は、スタート4分前に**P旗**又は**I旗**（ゼネラル・リコール後のスタートの場合）を掲揚し、**音響1声**を発する。

5-3 1分前信号は、**P旗**又は**I旗**（ゼネラル・リコール後のスタートの場合）を降下し、**長音1声**を発する。

5-4 スタート信号は、**A旗**を降下し、**音響1声**を発する。

5-5 スタートを延期する場合は、**AP旗**を掲揚し、**音響2声**を発する。

5-5 延期したスタートを再開する場合は、**AP旗**を降下し、**音響1声**を発する。
この場合の予告信号は、**AP旗**降下の1分後に発する。

6 スタート

6-1 スタートラインは、ラインのスターボードの端となる**オレンジ旗**を掲げた本部船のポール又はマストとスタートラインのポートの端となる**ブイ**の間とする。スタートラインの設置位置は概ね阿多田島長浦鼻沖とする。

6-2 スタート時刻は、令和6年9月1日（日）09：30に全艇同時スタートとし、本部船を

右に見てスタートすること。

6-3 スタートラインは、スタート20分後に閉鎖する。

なお、スタートライン閉鎖までにスタートしなかった艇は「DNS」とする。
これは、規則A4を変更している。

7 リコール

7-1 リコールがあった場合は、**X旗**を展開し、**音響1声**を発する。

7-2 リコールの通告は、音声をもって出来る限り知らせるが、確認は各艇の責任とする。

7-3 リコールを解消しない艇があっても、**X旗**はスタート4分後には降下する。

8 ゼネラル・リコール

8-1 ゼネラル・リコールの場合は、**第一代表旗**を掲揚し、**音響2声**を発する。

8-2 ゼネラル・リコール後のスタートは10分後とし、RRS30.1（I旗規則）を適用する。

8-3 **第一代表旗**を予告信号1分前（再スタート6分前）に降下し、**音響1声**を発する。

8-4 新しいスタートの準備信号は**I旗**とし、**I旗**はスタート1分前に降下する。

9 フィニッシュ

9-1 フィニッシュラインは、**ブルー旗**を掲げた本部船のポールとブイ又はJSAFエンサイン旗を掲揚した運営艇のポールの間とする。

9-2 フィニッシュラインの設置位置は、概ね宮島聖崎沖付近とする。

10 コース短縮

10-1 コース短縮する場合は、本部船に**S旗**を展開し、**音響2声**を発する。

10-2 コース短縮の通告は、可能な限り運営艇からの音声によりこれを行う。

10-3 コース短縮を行う場合のフィニッシュは、コース図に示すコースの付近の任意の位置とする。その場合、コースから離れていて不利益を被った艇があっても、救済の対象にならない。

11 タイムリミット

11-1 タイムリミットは、14:00とする。

11-2 タイムリミット内にフィニッシュできない艇は、「DNF」とする。

これは、規則35、A4及びA5を変更している。

12 帰着申告

12-1 帰着申告は、フィニッシュをもってこれに代える。

12-2 リタイヤした艇は、速やかに本部艇にその旨を伝えなければならない。

13 抗議

抗議は、本部船に抗議意思を伝えるとともに大会終了後、速やかに提出すること。
審問等の日時、場所は参加申し込み時の連絡先へ連絡する。

14 順位及び成績の決定方法

- 14-1 順位は、係数×所要時間で算出した修正時間の少ないものを上位とする。
- 14-2 オープンクラスの順位は、レース委員会が定めたレーティングを用いて算出する。
- 14-3 ORCCクラスの順位は、ORCクラブ OFFSHORE Time-on-Time により算出。
- 14-4 IRCクラスの順位は、TCC Time-on-Time により算出する。
- 14-5 修正時間がタイの場合は、着順によってタイを解く。

15 賞

各クラスの第1位から第3位までの艇に、賞が与えられる。

16 その他

- 16-1 この海面は一般船舶又は漁船の往来が多く、レース艇はこれを避けること。また、運営艇から避航指示がある場合は、これに従うこと。
- 16-2 著しく遅れるなどレースの運営上支障をきたすと判断した艇や、安全上の問題を起こした艇には、リタイヤを勧告し、曳航などを行う場合がある。

JSAFエン サイン		X旗	
A旗		第1代表旗	
P旗		AP旗	
I旗		S旗	

